

記者発表資料  
平成19年8月20日  
新産業振興課新産業支援班  
担当 今野，小野寺  
内線 2722

## 「第11回みやぎものづくり大賞」受賞製品について 【機械器具等その他製品部門】

- 1 開催目的 「みやぎものづくり大賞」は、県内企業等の新製品・新技術の開発意欲向上と競争力強化，市場性確立を目的として、「加工食品部門」と「機械器具等その他製品部門」の2部門について、優れた製品を顕彰するものです。  
今回は、「機械器具等その他製品部門」の受賞製品をお知らせします。

### 2 機械器具等その他製品部門受賞製品（製品概要等は別紙のとおり）

賞	製品名	会社名
グランプリ	非接触型有害元素検出装置	(株)ミウラセンサー研究所
優秀賞	プレスター	(株)デュナミス
	エコライトゾナE-01	弘進ゴム(株)巨理事業所
	振動試料型磁力計	(株)東栄科学産業
特別賞	anarchy"MACKINTOSH"chair	(株)アート・クラフトインターナショナル

### 3 審査会

- (1) 年月日 平成19年8月1日(水)  
(2) 場所 産業技術総合センター  
(3) 審査 加工食品部門：14品，機械器具等その他製品部門：27品  
(4) 審査委員

#### 【2部門共通】

(社)みやぎ工業会会長 羽田 祐一(委員長)  
宮城教育大学教育学部教授 桂 雅彦(副委員長)  
(株)横山芳夫建築設計監理事務所専務取締役 横山 英子  
(財)みやぎ産業振興機構特許相談員 阿部 恒安

#### 【機械器具等その他製品部門】

宮城県産業技術総合センター所長 宍戸 郁郎  
アイシーシー・ジャパン合同会社開発統括役員 荒木 逸生  
東北学院大学産学連携推進センターセンター長 木村 光照  
(株)フォルム代表取締役社長 松本 有

### 4 表彰式・展示

- (1) 日時 表彰式：平成19年10月2日(火)午後1時～  
展示：平成19年10月2日(火)～3日(水)午前10時～午後5時  
(2) 場所 夢メッセみやぎ(ビジネスマッチ東北2007・いいモノテクノフェア2007会場)

- 5 問合せ先 みやぎものづくり大賞事務局(社団法人みやぎ工業会内) 担当：飯塚  
TEL：022-777-9891，FAX：022-772-0528

【機械器具等その他製品部門】

別紙

賞名	製品名・会社名・開発者名・連絡先	製品写真	製品概要	受賞理由
グランプリ	【製品名】 非接触型有害元素検出装置 【会社名】 (株)ミウラセンサー研究所(仙台市) 【開発者】 三浦 賀一 【連絡先】022-374-3207		測定方式は蛍光X線分析法を母体として、有害元素の検出をごく短時間でできる装置。	有害物質の検出を手軽に行える操作性と低コストを実現させるものとして完成させた点が評価された。各国の有害物質規制(Rohs他)への対応強化や輸入食品の安全性確認などに活用されることが期待される。
	【製品名】 プレスター 【会社名】 (株)デュナミス(仙台市) 【開発者】 石井 力重 【連絡先】022-721-6180		ゲーム中の体験を通じ自然とプレイヤーの発想力が引き出されるカードゲーム。	創造性の涵養は大変難しいが、この製品はそれをゲ - ム感覚で楽しくできることが評価された。
優秀賞	【製品名】 エコライトゾナE-01 【会社名】 弘進ゴム(株)亘理事業所(亘理町) 【開発者】 千葉 一世 【連絡先】0223-34-7904		環境ホルモン・ダイオキシン等の環境問題に対応した新素材「エコライト」を採用した国内初の非塩ビ製耐油衛生長靴。	国内初の環境にやさしい非塩ビ製耐油衛生長靴として、従来以上の性能を確保し、非常に付加価値の高い製品に仕上がっていることが評価された。
	【製品名】 振動試料型磁力計 【会社名】 (株)東栄科学産業(仙台市) 【開発者】 柳 邦雄、荒井 薫 【連絡先】022-382-6681		薄膜に移行しつつある磁性材料の現状を踏まえ、弱磁力を高精度に検出・測定する装置。小型・低価格で性能は従来品以上で使い易くしたものの。	薄膜磁性材料主流の時代を迎え、研究レベルから製造現場まで対応できる従来と格段の低コストと省スペースが実現された計測装置として評価されました。
特別賞	【製品名】 anarchy "MACKINTOSH" chair 【会社名】 (株)アート・クラフトインターナショナル(仙台市) 【開発者】 木村 浩一郎 【連絡先】022-226-3956		実用金属中最も軽く、構造体としての強度も強く、美と機能という相反することさえ融合する素材マグネシウムで製作した椅子。	軽くて高強度の本素材は小型携帯機器の外装として普及していたが、このような大型の家具としては珍しく、新しいコンセプトと付加価値を持つ製品として期待される。